

令和元年度事業報告

【補助事業】 公益財団法人 JKA 競輪共益資金による補助事業

① FM 補聴システム貸与事業

FM送信機 S 5、FM受信機 J 2、受信機接続アダプタ 24 セット購入無償貸与
全国聾学校・聴覚特別支援学校、小学校、中学校、難聴幼児通園施設に在籍、在園
する幼児、児童、生徒 24 家庭に貸与 **補助金額 2,325,000 円**

補助金合計額 2,325,000 円

【一般事業】

① 事業案内

- ・全国聾学校・聴覚特別支援学校校長、PTA 会長、難聴通園施設、全国難聴児を持つ親の会、筑波技術大学等関連機関に送付

4 月 25 日（木） 事業案内資料送付

- ・全国聾学校長会総会で事業説明

6 月 28 日（金） 於オリンピック記念青少年総合センター

- ・全国聾学校 PTA 連合会総会で事業説明

（欠席）

② 第 42 回聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会

令和 2 年 1 月 27 日（月） 於衆議院・憲政記念館

被表彰者：お母さんの表彰者 52 名・桜内義雄賞 1 名・体験発表者 1 名

作文コンクール金賞受賞者 3 名

舞台発表：東京都立立川ろう学校全校児童・生徒等による合唱 パブリカ DVD による出演
「絵画展優秀作品」、「合奏コンクール優秀作品」のビデオ紹介

後 援：文部科学省・厚生労働省・東京都教育委員会・全国聾学校長会

・全国聾学校 PTA 連合会

協 賛：株式会社日健総本社他

参 加 者：約 300 名

佳子内親王殿下の御成りを賜ると共にお言葉をいただいた

文部科学副大臣、厚生労働省障害保健福祉部長よりご祝辞をいただいた

関係機関、関係団体より来賓並びに一般参加者多数を迎えた

③ 第 24 回全国聾学校絵画展

最優秀賞 2 点（内 1 点 文部科学大臣賞）・優秀賞 14 点・佳作 50 点

副賞 最優秀賞・優秀賞 16 名には、副賞(株式会社クサカベ製の絵の具セット)

参加賞 クリアホルダー(主催・後援名義印字)

応募学校数 32 校 応募作品数 437 点

審査委員会：令和元年 7 月 27 日（土）於福祉財団ビル 7 階大会議室

展覧会：令和元年 10 月 17 日（木）・18 日（金）第 53 回全日本聾教育研究大会（高岡大会）
期間中 於 高岡市ウィング・ウィング高岡

表彰式：令和元年 11 月 26 日（火）最優秀賞・文部科学大臣賞授賞式

於 東京都立葛飾ろう学校 体育館

山東昭子会長 専務理事 出席

西岡陽子 都教育庁統括指導主事、瀬尾泰広 学校経営支援主事 出席

後援：文部科学省・全国聾学校長会・全国聾学校 PTA 連合会

④ 第 31 回全国聾学校合奏コンクール

金賞並びに文部科学大臣賞・銀賞・銅賞各 1 校、努力賞 4 校・審査員奨励賞 4 校

参加賞 クリアホルダー（主催・後援名義印字）

表彰式：令和 2 年 2 月 27 日（木）金賞・文部科学大臣賞受賞校

於 東京都立葛飾ろう学校 会長・審査委員長・専務理事 出席

神田実季 都教育委員会 学校経営支援主事 出席

後援：文部科学省・東京都教育委員会・全国聾学校長会・全国聾学校 PTA 連合会

⑤ 第 15 回全国聾学校作文コンクール

金賞（小学部・中学部・高等部）各学部 1 編、銀賞各学部 2 編、銅賞各学部 2 編、努力賞各学部 3 編、佳作 15 編、応募作品総数 32 校 161 編 入賞者（努力賞まで）に副賞（図書カード）

※ 今回も小学部低学年を対象に「日記・絵日記部門」を設けた。今年度は 16 校から絵日記 6 編、日記 10 編、計 16 編の応募あった。

入選作品集：A 4 版 600 部刊行

・全国聾学校・聴覚特別支援学校及び関係機関に配付

・作文コンクール応募者全員に参加賞として入選作品集を配付

・「第 42 回聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会」参加者に理解啓発資料として配付

調査研究委員会：応募作品の調査研究をまとめ「聴覚障害教育における作文指導のために」を編集・刊行 A 4 版 400 部刊行

表彰式：令和 2 年 1 月 27 日（月）

「第 42 回聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会」で実施

審査委員長講評、文部科学大臣賞受賞作品発表

金賞受賞者 3 名表彰（文部科学大臣賞、全国聾学校長会会長賞、公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会会長賞）

共催：全国聾学校長会

後援：文部科学省・東京都教育委員会・全国聾学校 PTA 連合会

⑥ 読字力検定試験：年 3 回実施（第 1 回令和元年 6 月、第 2 回 10 月、第 3 回令和 2 年 2 月）

1 回目 実施校 57 校 1,022 名受験

2 回目 実施校 58 校 1,022 名受験

3回目 実施校 57校 925名受験

- ⑦ 聴覚障害教育関係資料収集事業
東京都立大塚ろう学校内 聾教育資料室に保管
閲覧希望の受付・対応 全国聾学校退職校長会と連携協力
- ⑧ 会報「響き」発行 第75号(平成31年4月30日)、第76号(令和元年10月5日)
- ⑨ ハマナス募金 目標額 15,000,000円
寄附金額 合計 10,096,518円 (3/31現在 目標達成率 67.31%)
- ⑩ 法律相談 ～インターネット等による法律相談～
- ⑪ 専門書籍、ビデオの紹介・頒布 国立国会図書館に納本を計画
- ⑫ 協会ホームページの更新 適宜進めている
- ⑬ 聴覚障害研究団体への研究助成
全日本聾教育研究会
- ⑭ 聴覚障害乳幼児教育相談委員会
聴覚障害乳幼児教育相談に関わる関連業務を継続する

附属明細書

事業における重要な事項は令和元年度事業報告書に記載されており、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、特に無い。